

令和7年度入学 看護学研究科（博士課程前期）第二次募集 入学者選抜試験
看護専門 （基盤看護学分野 看護管理学領域）

第1問

（出題の意図）看護マネジメントの基本的理解と、実際の医療現場でどのように機能しているのかについて具体的に説明できるかを評価する。

（解答又は解答例）一義的な解答は示せない。

第2問

（出題の意図）3つの評価方法について、それぞれの特徴や違いを理解しているかを評価する。

（解答又は解答例）一義的な解答は示せない。

第3問

（出題の意図）「経験学習モデル」の理解と自分の看護管理実践を論理的に説明できる能力を評価する。

（解答又は解答例）一義的な解答は示せない。

令和7年度入学 看護学研究科（博士課程前期）第二次募集 入学者選抜試験
看護専門 （成熟期看護学分野 成人健康看護学領域）

（解答又は解答例）

第1問

（出題の意図）術前訪問や術中における看護についての理解度を測る。

問1

①目的：患者の不安を軽減する

援助内容：自己紹介し、手術室での流れを説明する

②目的：術中・術後合併症の予防行動を動機づけする

援助内容：術中・術後のリスク軽減のための余剰行動獲得の動機付けを行う

③目的：術中・術後合併症のリスクを軽減する

援助内容：早期発見・早期対処につなげるためにリスク因子を特定し、事前の観察を行う

問2

①拡張②低下③悪性高熱④褥瘡⑤外⑥屈曲

第2問

（出題の意図）慢性閉塞性肺疾患の病態についての理解度を測る。

問1 慢性閉塞性肺疾患

問2 樽状胸郭、呼気の延長、など

問3 ア

問4 禁煙（原因や増悪因子の除去）、ワクチン接種（感染による増悪の予防）、栄養療法（筋肉量減少の是正）、など

問5 CO₂ ナルコーシスをきたしたため

第3問

（出題の意図）慢性腎臓病に合併する病態についての理解度を測る。

問1 高カリウム血症

問2 カリウムの多い食品の過剰摂取、腎機能の低下、など

問3 T波の増高

問4 グルコース・インスリン療法（細胞内へのカリウムのシフト）、利尿薬の投与（尿中へのカリウムの排泄）、など

第4問

（出題の意図）生活習慣病・がん・難病を挙げ、選択した疾患やその治療に応じたセルフケア支援、意思決定支援、心理社会的支援についての理解度を測る。（一義的な解答は示せない）

令和7年度入学 看護学研究科（博士課程前期）第二次募集 入学者選抜試験
看護専門 （成熟期看護分野 老年健康看護学領域）

（解答又は解答例）

第1問

（出題の意図）身体拘束に関する基本的知識の理解度を測る。

「切迫性」 本人や他の患者の生命・身体が危険にさらされる可能性が著しく高い場合のこと

「非代替性」 身体拘束による行動制限を行う以外に、代わりになる介護方法がない場合のこと

「一時性」 身体拘束による行動制限が一時的なものであること

第2問

問1（出題の意図）身体的老性変化についての理解度を測る。

【A. 臓器・器官系統】、A で記載したそれぞれの臓器・器官における【B. 身体機能の老性変化】、B に対応する【C. 日常生活に支障をきたす状態】に一貫性があり、内容が適切であることを期す。

問2（出題の意図）老性変化を有する高齢期にある人への看護実践上重要な、専門職連携協働実践（IPW）方法に関する知識を測る。

・「多職種が対象者に顕在している老性変化を理解し、それを考慮した支援内容を計画・実施するために、カンファレンス等を活用して、老性変化をふまえたアセスメント内容を共有する」など、IPW の実践内容をその理由とともに記載していることを期す。

第3問

（出題の意図）認知症についての理解度を測る。

問1 1. 血管性認知症（脳血管性認知症）

2. レビー小体型認知症（レビー小体病）

3. 前頭側頭型認知症（前頭側頭葉変性症）

問2 記憶障害：記憶の保持、再生、再認の障害（近時・遠隔記憶障害、陳述記憶障害でも可）

見当識障害：日時・場所・人が分からない等

言語障害：失語、喚語障害、流暢性失語（言葉につまる、文法間違い、錯誤）等

失行：機能的に問題ないがこれまでできていたことが実施できない、道具の使い方が分からない等

失認：見えているのにわからない・認識できない、全体を見れない等

実行機能障害（遂行機能障害）：計画・優先順位をつける・結果の推察・問題解決ができない等

視空間認知障害：位置関係・段差・奥行きなどが分からない、道に迷う（混乱する）

注意障害：周囲の状況、刺激を適切に認識し、必要に応じた対応ができない

社会的認知の障害：相手の感情に興味を示さない、自己の立場を保ちつつ周囲と摩擦を生じないような社会行動が出来ない等

第4問

（出題の意図）高齢者を取り巻く社会的課題と倫理的態度に関する基本的知識・思考を測る。

問1 「アドボカシー」「パターンナリズム」「エイジズム」について適切に記載されていることを期す。

問2 一義的な解答は示せない。